

2003年4月21日

ニュースリリース

株式会社五藤光学研究所

## 五藤光学が次世代型デジタルドーム映像システム 「バーチャリウム」の販売を開始

株式会社五藤光学研究所（取締役社長：五藤 隆一郎、東京都府中市）は、この程、次世代型のデジタルドーム投映システム「バーチャリウム」の販売を開始すると発表した。このシステムはグラフィックスエンジンに、米国エバンス アンド サザーランド コンピュータ株式会社（E&S）のデジスター3を採用し、五藤光学のプロジェクター技術、日本語操作環境などが搭載された新しいデジタルドーム映像システムである。

株式会社五藤光学研究所（取締役社長：五藤 隆一郎、東京都府中市）は、この程、次世代型のデジタルドーム投映システム「バーチャリウム」の販売を開始すると発表した。このシステムは、エバンス アンド サザーランド コンピュータ株式会社が開発したデジタルシネマ製品、デジスター3をグラフィックスエンジンとして採用している。

デジスター3は分散並列処理されたコンピュータにより、地球上から宇宙空間に至るまでの星空や星座などを投映するデジタルプラネタリウム機能を有している。また、ハッブル宇宙望遠鏡などで撮影された最先端映像などを始めとする全天ビデオ映像や、HD、NTSC映像等の一般動画映像、高精細静止画像等、コンピュータグラフィックスや音響データなどを提供することの出来る最先端のイメージサーバーである。

「バーチャリウム」はプロジェクターの種別は問わない。CRT、液晶、DLPなど、あらゆるプロジェクターが、五藤光学の独自ノウハウに基づき、複数台のビデオプロジェクターによってドームスクリーンに継ぎ目無く、歪み無く、70mm大型フィルム映像を遥かに超える鮮明度で投映される。これらは異なるドーム径や、設置環境、顧客の要求などに応じて、案件毎に最適の明るさ、最適な解像度のプロジェクターが選択され、一つのシステムとして顧客に提供される。

また、「バーチャリウム」は、ネットワーク環境との融合によって、遠隔地の全天カメラ情報や空間情報、デジタルアーカイブなどを投映し、IT化されたドーム空間を実現することが可能である。将来的にはブロードバンド技術との組み合わせにより、異なるド-

ム空間や、周辺環境の共有を図ることも可能である。

「バーチャリウム」は、プラネタリウムに限らず、生命科学の説明や環境映像、建築シミュレーションなどのデジタル映像などの投映を行うことができる。これらのコンテンツ制作には、有償で専用の製作システムを利用することができる。ユーザーはこれを用いることで、容易に全天コンテンツを製作し、「バーチャリウム」を用いて全天に映像を投映することが可能である。

「バーチャリウム」の販売先としては、プラネタリウム館や大型フィルム映像施設の他、これまでに無い新しい映像空間、情報提示空間として、科学館、博物館や資料館、展示設備、エンターテインメント業界、大規模博覧会などを見込んでいる。

「バーチャリウム」の開発の一部は、NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）の助成（平成11年度 マッチング・ファンド方式による産学連携研究開発事業）により行われた。

#### <解説>

株式会社五藤光学研究所

プラネタリウム、大型映像、天体望遠鏡製造のトップメーカー。特に、プラネタリウムでは国内シェアの約7割を占めている。全天周フィルム映像（アストロビジョン）や、3Dデジタル映像装置（バーチャリウム）を他社に先駆けて開発、発表する他、機器設備の能力を活かした映像コンテンツ製作も行う“ドーム空間のトータルクリエイター”である。

エバンス アンド サザーランド コンピュータ株式会社（E&S社）  
（Evans & Sutherland Computer Corporation）

E&S社（本社：米国、ユタ州、ソルトレイク市）は、世界中のシミュレーション、トレーニング、エンジニアリング、その他の応用システム用に、高度にリアルなビジュアルイメージを創造するための、プロフェッショナルなハードウェア及びソフトウェアを製造している。E&Sのビジュアルシステムは、プラネタリウムやインタラクティブシアターだけでなく、軍事、商用の両分野のシステムとしても使用されている。

NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）

日本の石油代替エネルギーの総合開発を主業務とする機関として、第2次石油ショック直後の1980年10月に政府及び民間の資金により創設。1988年10月に産業技術の研究開発を業務に追加した。特に産業技術分野については、産学の力を結集し、開発リスクが大きく民間部門では実施困難な基礎的・先導的な研究開発や、実用化のための研究開発に対する支援により、日本における産業の技術開発能力の向上や技術を核とした新た

な事業機会の創出支援に取り組んでいる。

N E D Oのホームページ <http://www.nedo.go.jp/>

#### バーチャリウム (VIRTUARIUM)

1996年1月に五藤光学が発表した、世界で初めてフルカラーCGをリアルタイムにドームスクリーン全天に投映するシステム。VIRTUARIUM とは、仮想の世界をあらわす Virtual と、空間を表す Arium を組み合わせた造語。発表後、現在までに国内4施設に納入されている。

バーチャリウム / VIRTUARIUM は五藤光学の登録商標です。

以上